

令和7年 第10回 定例教育委員会 会議録

招集日時	令和7年10月28日 午後6時30分			
開会日時	令和7年10月28日 午後6時30分			
閉会日時	令和7年10月28日 午後7時20分			
開催場所	ふじみ野市役所 本庁舎3階 A301会議室			
教育長	朝倉 孝			
委員出席状況	席番	氏名	出席別	説明のため出席した者
	1	茂井万里絵	出席	教 育 部 長 内田 和明 社会教育課長 木村 裕之
	2	西山 幸吉	出席	教育総務課長 星野 光 <small>主幹兼上福岡歴史民俗資料館長</small> 井上 樹朗
	3	吉野 榮	出席	学校教育課長 清水 篤史
	4	星野 弘明	出席	学校給食課長 山崎 純
			<small>主幹兼あおぞら学校給食センター所長</small> 大高 修一	
書記	教育総務課係長 田島 輝		傍聴人数 0人	

会議相要

議事等

報告第34号	専決処理に関する報告について（ふじみ野市教育委員会職員人事について）
報告第35号	専決処理に関する報告について（ふじみ野市教育委員会職員人事について）
報告第36号	専決処理に関する報告について（ふじみ野市教職員人事について）
報告第37号	令和7年第3回ふじみ野市議会定例会一般質問の概要について

(午後6時30分)	○開会の宣告 教育長 ただ今から、令和7年第10回定例教育委員会会議を開会いたします。
	○会議録の承認 教育長 まず始めに、前回の定例会会議録の承認についてです。 事前に委員の皆様にお配りしておりますが、何か確認事項等はござりますか。
各委員	(なし)
教育長	特にないようですので、会議録についてはこの内容で、承認してよろしいでしょうか。

	(異議なし)
各委員 教育長	それでは、会議録につきましては、この内容で承認といたします。 後ほど、委員の皆様のご署名をお願いします。
	○教育長からの報告
教育長	次に、報告をさせていただきます。 (報告) 以上、何点か報告させていただきましたが、確認事項等はございますでしょうか。
各委員 教育長	(確認事項なし) それでは議事に入ります。
	○審議順序の変更及び非公開の確認
教育長	審議を円滑に進めるため、委員の皆様にお諮りしたいことが 1 点ございます。 報告第 34 号及び第 35 号「専決処理に関する報告について（ふじみ野市教育委員会職員人事について）」、報告第 36 号「専決処理に関する報告について（ふじみ野市教職員人事について）」は、人事案件のため、非公開とし、最後にご報告させていただきたいと思います。 以上、よろしいでしょうか。
各委員 教育長	(異議なし) それでは、そのように決定いたします。
	○本日の議事
教育長	本会議に提案させていただいた議事の件数は、報告事項 4 件です。
	○報告理由の説明
教育長 教育部長	それでは、教育部長から報告事項 4 件の報告理由の説明をお願いします。 (報告理由の説明)

	<p>○報告第37号</p>
教育長	<p>それでは、冒頭にお諮りした通り、報告第37号「令和7年第3回ふじみ野市議会定例会一般質問の概要について」、教育総務課長より報告をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>令和7年第3回ふじみ野市議会定例会一般質問の概要についてご報告いたします。</p> <p>一般質問については、9月17日（水）から19日（金）の3日間にわたって行われ16人の議員から49項目にわたり質問がございました。このうち教育部に関する質問は、9人の議員から11項目の質問がありました。</p> <p>議員別の質問事項や答弁要旨につきましては、お手元の概要資料のとおりです。質問概要をご説明します。</p> <p>坪田 敏孝議員からは、「子ども・子育て支援」の項目で、「放課後の居場所（アフタースクール）の開設」についての質問がありました。</p> <p>現在、教育委員会で実施している「放課後子ども教室」の実施状況を説明するとともに、放課後の子ども達の居場所づくりとして「放課後児童クラブ」と連携した事業を展開している旨を、お答えしております。</p> <p>田中 早苗議員からは、「防災学習で小・中学生に避難所運営体験について」の項目で、「本市の小・中学校での避難訓練の現状」「小・中学生に避難所運営体験の考え方」「小・中学生と地域連携して避難所運営体験の考え方」について質問があり、現在実施している学校での避難訓練の内容や、避難所運営体験など、防災について学ぶことや総合防災訓練に参加することで、防災意識の向上や協力体制の大切さなどについて学んでいる旨をお答えしております。</p> <p>民部 佳代議員からは、「小・中学校における盗撮への対応」の項目で、「隠しカメラ等の校内での点検方法やその結果の公表」「教職員個人のスマホ・カメラの使用ルール」「児童生徒がタブレット端末で撮影した画像の扱い」「更衣室の確保」「教職員の研修と児童生徒への教育」について質問がありました。学校での点検状況や、不祥事根絶の徹底を図るため、「ふじみ野市学校運営協議会規則」の一部を改正し、各学校における不祥事根絶に向けた取組等について、学校運営協議会で報</p>

告し、協議することを明確に位置づけた旨を説明するほか、スマートフォンの取り扱いについて盛り込んだ各学校の情報セキュリティポリシーに基づいた実施、児童生徒のタブレット端末の適切な使用について保護者と連携した取組の推進など、また更衣室については、空き教室等の活用や、簡易的な更衣スペースの設置、児童生徒数に応じた教室の活用方法についての検討など、各学校の危機管理体制の構築と教職員研修の充実、児童生徒の情報モラル教育の推進に取り組んでいく旨をお答えしております。

前田 広子議員からは、「中学生の職業体験の充実について」の項目で、「体験の職種の多様化と分野の開拓について」「体験後の振り返りと地域での還元」についての質問がありました。現在中学校で実施している職業体験の取組状況について説明し、職場体験を通じて生徒のキャリア形成と自己実現につながることができる活動となる様取り組んでいく旨をお答えしております。

鈴木 美恵議員からは、「上福岡西公民館大規模改修工事中のサークル活動について」、「閉鎖期間中の代替として市役所の会議室等の開放」についての質問を頂いており、市役所会議室を活動場所とすることは、難しいものとお答えした上で、利用団体には説明会を開催し、他施設の利用についてご案内させていただいている状況をお答えしております。

床井 紀範議員からは、「小・中学校の教員の事務負担軽減に向けて」の項目で、「教育C B Tの政策効果と課題」「教育管理システムの積極的活用と教員の職員研修の充実」「ギガスクール担当課主幹の複数配置と市費事務での各学校への学校事務員の常勤配置」について、質問を頂きました。それぞれ、現在の状況や課題について、また、課題に向けた研修や支援体制の考え方について教育委員会としての見解を含めお答えしております。

塙越 洋一議員からは、「屋内温水プールの計画について」「デジタル社会の中での学校図書室の重要性」「火工廠を語り継ぐために」の3点の質問を頂いております。まず、「屋内温水プールの計画について」では、「現在使用している民間プールに代わる施設確保対策」につい

	<p>て、ご質問を頂いており、持続可能な水泳学習施設の安定的な確保のため、近隣市町や民間事業者との情報共有や施設の改修の有無といった情報取集に努めていく旨お答えしております。</p> <p>「デジタル社会の中での学校図書室の重要性について」は、「教育委員会としての位置づけ」「学校司書を正規職員として配置を」についてご質問を頂いており、引き続き司書教諭、学校図書館支援員、学校図書活用促進員の配置の充実と教職員との連携強化に取り組んでいく旨を回答しております。</p> <p>3点目「火工廠を語り継ぐために」では、「戦争遺跡としての火工廠に現存するもの」「爆発事故などの犠牲者に対する市の対応」について、ご質問を頂いており、残存している杭の状況の説明や火工廠の歴史や記録について、市民や文京学院大学と火工廠に関する公開研究会などをとおして、若い世代や次の世代に伝えて行く取り組みを進めていく旨をお答えしております。</p> <p>小林 憲人議員からは、「ネイチャーポジティブの推進に関して」の項目で「権現山について」ご質問を頂いております。ネイチャーポジティブとは、自然再興を意味し、2030年までに生態系が豊かになるような経済活動に切り替えていく仕組みをいいます。ナラ枯れによる大規模な伐採後の、萌芽更新による樹木の成長が確認されており、今後も適切な維持管理に努める旨を説明しております。</p> <p>近藤 善則議員からは、「身体に良い学校給食について」の項目で、「学校給食の食糧自給率は」「動物性と植物性のものとの割合は」「病気しない食事は動物性三、植物性七の食事から」との質問がありました。各年度における野菜の地場産割合をお答えしたほか、食材を動物性や植物性という項目で区分して献立を作成していないため具体的な割合は算出しておりませんが、提供している給食については質や量を落とすことなく、子どもたちに必要な栄養バランスを配慮し、おいしくて身体に良い給食の提供に取り組んでいる旨をお答えしております。</p> <p>それぞれの質問に対する答弁の内容は、お手元の報告書のとおりでございます。</p> <p>ただ今の報告事項について、委員の皆様からご質問・ご意見がござい</p>
教育長	

	ましたらお願ひします。
吉野委員	1ページの、田中議員の避難訓練についてですが、各学校では、消防署やふじみ野市と連携した避難訓練は実施しているんでしょうか。
学校教育課長	消防署と連携した避難訓練は実施していませんが、例えば上野台小学校であれば3年生が入間東部地区事務組合東消防署ふじみ野分署へ見学に行って、そこで避難時の動き等について学習しております。
教育長	11月9日に市の総合防災訓練があります。そこでは、市内中学校全6校で、主に生徒会を中心としながら、生徒が関わった避難所運営を行う予定です。小学生は運営に加わるのは厳しいと考えておりますが、平日の日中など、大人が少ない時間帯では、中学生が頼れる存在にもなりますので、避難所運営体験を行っている旨を答えております。
吉野委員	児童生徒は訓練を行っていると思いますが、教職員はどうでしょうか。火災が発生した場合、消防に通報をすると思いますが、実際に訓練を行っていないと、なかなかスムーズにいかないと思います。通報の方法や、生徒児童に対する放送による指示等も含めて、総合的に専門の方に見ていただき指導頂く機会を設けた方がよいのではないかと思います。
教育長	各学校の避難訓練につきましても、少々慣例化してあるところがあります。吉野委員のご意見も含め、教職員がいざという時の判断や取るべき行動について、消防への連絡手段なども含めた訓練を実施するように、学校に指示したいと思います。
	他にご質問いかがでしょうか。
西山委員	坪田議員の子ども・子育て支援の質問に関連して、放課後ではなく、朝一時間早く学校を開けているような自治体の話も最近、耳にするところです。地域の方からのご意見や教育委員会の中で検討している事項などありますでしょうか。
教育部長	同じ質問の1項目で、「朝の居場所の開設」についての質問があり、そちらについては、市長部局の子育て支援課より回答しました。現在のところ、支援サポートの利用はなく、他市町の情報収集に努めている旨の答弁を行っていたところです。
吉野委員	前田議員の質問の「中学生の職業体験の充実」の中で「体験の職種の

	<p>多様化と分野の開拓」とあります。私は、これが非常に重要なところだと思います。答弁の中でも、生徒一人一人のキャリア形成と自己実現を図るような職種の開拓に努めるということでしたが、現在どの程度の事業所で職業体験ができるのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>学校の規模にもよりますが、大体50から60、多い学校で70程度の事業所にご協力いただいております。</p>
吉野委員	<p>生徒によっては、自分の希望する職種の事業所がなかなか無く、仕方なく他の職種の事業所に行ったという生徒もいました。そういったことも考えると、勿論、実際の職場で体験することが一番ですが、AIやVR（仮想現実）等を活用して、本人の希望に合った職種を体験させてあげることが出来ると良いと思います。そんな工夫を検討いただければと思います。</p>
教育長	<p>その辺りも、今後は取り組んで行く必要があることだと思います。そういう点についても、今後ご意見聞かせていただきたいと思います。</p> <p>他にご質問いかがでしょうか。</p>
各委員	(なし)
教育長	この報告の内容については、よろしいでしょうか。
各委員	(了承)
教育長	ありがとうございました。
	○報告第34号・第35号・第36号
教育長	それでは、ここからは非公開とします。
	非公開
	○非公開の解除
教育長	ここで非公開を解除します。
	○各課からの報告
教育長	次に、ここで各課から別件で報告をしておくべき事項がありましたらお願いします。

各課長	(報告)
教育長	ありがとうございました。
	○次回の日程等
教育長	続いて、次回の定例教育委員会会議についてです。 次回は、令和7年11月18日（火）午後6時30分から、会場は本庁舎3階A301会議室を予定しております。 なお、傍聴人の数ですが、5名までとさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
各委員	(異議なし)
教育長	それでは、次回教育委員会会議の傍聴人は、先着順に5名を限度とします。
各委員	(了承)
	○閉会の宣告
教育長	以上で、令和7年第10回定例教育委員会会議を閉会いたします。 ありがとうございました。
(午後7時20分)	